

## 第18回都道府県議会議員研究交流大会開催概要

- 1 開催趣旨：都道府県議会議員が一堂に会し、共通する政策課題等についての情報や意見の交換を行うとともに、大会参加を通じて議員間の一層の連携を深め、もって地方分権の時代に即応した議会機能の充実と活力に満ちた地域づくりに資することを目的とする。
- 2 主催：全国都道府県議会議長会 後援：総務省
- 3 開催日時：平成30年11月13日（火）午後1時30分～5時50分  
（交流会 午後6時～7時）
- 4 開催場所：都市センターホテル3階「コスモスホール」を主会場として実施  
（所在地：東京都千代田区平河町2-4-1）
- 5 参加対象者：都道府県議会議員（各都道府県5～10名程度）  
ほかに都道府県議会事務局職員
- 6 大会構成：
  - 午後1時30分 開会
  - 午後1時40分～3時10分 [基調講演]  
「自治体戦略2040構想について」（仮題）  
牧原 出 東京大学先端科学技術研究センター教授
  - 午後3時30分～5時50分 [分科会]  
テーマ別の5分科会で、コーディネイターから基本的な説明を行った後、パネリストの議員から自県の事例等を発表し、参加者と意見交換を行う。

### ・ 第1分科会 政策立案機能の強化

議会からの政策提案の強化が求められ、議員や委員会の条例発議が活発化しているが、その事例紹介を踏まえ、今後の政策立案機能強化の手法や課題について考える。

### ・ 第2分科会 行政監視機能の強化

首長と議会が向き合う二元代表制において、議会がどのような監視機能を果たすべきか、果たしうるか、チェック機能のあり方と具体的手法について考える。

・ 第3分科会 住民との関係強化

民意の的確な反映・住民参加の拡充が求められており、住民との関係強化に向けた具体的取組を踏まえ、住民代表機能強化の方法について考える。

・ 第4分科会 広報・情報発信

透明性の確保や説明責任を果たす観点から各種メディアを活用して議会広報が充実されつつあるが、更に積極的な情報発信やマスコミ対応のあり方などについて考える。

・ 第5分科会 地域医療・介護の将来像

医療制度改革が進行し、都道府県の役割が増大することから、地域医療・介護の将来像と議会が果たすべき役割について考える。

7 交流会：

時間 午後6時～7時

場所 都市センターホテル内

経費 参加者（議員）のみ負担 1人当たり3,000円